

# 12月定例市長記者会見次第

日時：平成28年12月9日(金) 午前9時30分～／場所：庁議室

## 1 開会

## 2 情報提供

### (1) 市長話題提供

- ① 今年一年を振り返って  
・「掛川市政10大ニュース」の投票のお願い 【企画政策課】資料1-1
- ② かけがわ乳幼児教育未来学会設立総会について 【こども希望課】資料1-2
- ③ 協働によるまちづくり地区集会の総括について 【生涯学習協働推進課】資料1-3

### (2) 報告事項（各課から）

- ① 掛川茶輸出 姉妹都市ユージン市とサンフランシスコにおける調査報告と今後の展開  
【お茶振興課】資料2-1
- ② 第17回市町対抗駅伝競走大会の結果報告（開催日12/3）【社会教育課】資料2-2  
（関連案件）第4回城下町駅伝競走大会の参加募集について

### (3) 主な行事について

- ① 特別企画「杉山明博・光子 ー華やぎの物語展ー あかりの造形 100のあかり  
の共演／愛とかがやきの詩 白と黒の世界」 【文化振興課】

#### ◆開会式

と き：12月9日（金）14:00～（内覧会14:40～）  
ところ：二の丸美術館 ロビー

#### ◆展覧会

と き：12月10日（土）～1月29日（日）  
ところ：二の丸美術館・竹の丸

- ② 第4回掛川市地区更生保護大会 【福祉課】  
と き：12月10日（土）13:30～  
ところ：シオーネ大ホール
- ③ 他機関合同大規模災害対応訓練 【南消防署】  
と き：12月10日（土）10:00～11:30  
ところ：JA遠州夢咲大坂支店
- ④ 「掛川市子育て世代向け認定住宅 第1号認定」  
認定証授与式 【都市政策課】資料3-1  
と き：12月15日（木）9:00～9:30  
ところ：子育て世代向け認定住宅内（上西郷288-10）

- ⑤ 公開講座 遺伝子から見た生命の進化と人の病気 【社会教育課】 資料3-2  
 と き：12月17日（土）13:30～15:00  
 ところ：東京女子医大大東キャンパス
- ◆特別展：遺伝と遺伝子 遺伝子から見た生命の進化と人の病気  
 と き：12月2日（金）～2月12日（日）  
 ところ：吉岡彌生記念館
- ⑥ クリーンウォーク 【環境政策課】 資料3-3  
 と き：12月18日（日）9:00～  
 ところ：大須賀支所集合
- ⑦ ラウンジでの軽食等の販売（障がい者施設による） 【図書館】  
 と き：12月20日（火）～3月30日（木）  
 ところ：中央図書館 ラウンジ
- ⑧ 平成29年掛川市消防出初式 【消防総務課】 資料3-4  
 と き：1月4日（水）10:00～  
 ところ：掛川城公園三の丸広場  
 （雨天時：東遠カルチャーパーク総合体育館「さんりーな」）
- ⑨ 本の福袋（数冊の様々な種類の本を袋につめての貸し出し） 【図書館】  
 と き：1月5日（木）～1月11日（水）  
 ところ：中央図書館、大東図書館、大須賀図書館
- ⑩ 第66期将棋王将戦七番勝負第一局について 【文化振興課】 資料3-5  
 と き：1月8日（日）～9日（月・祝）  
 ところ：二の丸茶室、大日本報徳社等
- ⑪ 平成29年掛川市成人式 【社会教育課】 資料3-6  
 と き：1月8日（日）  
 ところ：掛川区域：掛川市生涯学習センター 午前10時30分～午前12時  
 大東区域：掛川市文化会館シオーネ 午後0時30分～午後2時  
 大須賀区域：掛川市大須賀中央公民館 午後1時30分～午後3時

### 3 議会日程

11月市議会定例会閉会 12月21日（水）

### 4 質疑応答（進行：幹事社 NHK・読売新聞）

-----  
 -----  
 -----  
 -----

### 5 閉会

次回定例市長記者会見 1月12日（木） 午前9時30分～ 庁議室

# 平成28年 かけがわ市政10大ニュース投票用紙

資料1-1

所 属 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

※ 下記30項目の中から、上位1位から10位までの順位を付けてください(11位以下は記入不要)。

NO	項 目	順位
1	ラグビーW杯2019及び2020東京オリンピック・パラリンピック「掛川市おもてなし委員会」設立(1/29)	
2	死亡者ゼロのまちづくりへ 掛川市国土強靱化地域計画策定(2/1)、熊本地震へ8人の支援職員派遣(4/25～7/17)、静岡県・掛川市総合防災訓練が18年ぶりに市内で開催され、約4万人が参加(9/4)	
3	海外防災林強化事業「掛川モデル」の整備進む 掛川モデル基本計画策定(2月)、市民協働による希望の森づくり「潮騒の杜」植樹祭(6/11) 約900人が参加して3,150本を植樹	
4	天竜浜名湖鉄道新駅及び大規模集客施設の建設計画スタート(2月) 平成30年度新駅完成予定	
5	茶エンナーレ本格始動、文化事業続々 茶エンナーレシンポジウムでシンボルロゴ発表(2/12)・第1回セッション(8/11)・第2回セッション(10/23)、市役所がアート空間に「赤堀マサン展(6/20～7/22)・資生堂アートハウス収蔵品展(10/3～)」、GAW展PartⅨ in 東海道日坂宿(7/23～8/27)、人間国宝の室瀬さん・大角さんによる伝統工芸体験教室開催(9/10、10/22)、ニトリ小樽芸術村ステンドグラス美術館と掛川市ステンドグラス美術館との連携協力に関する協定締結式(11/8)	
6	中東遠総合医療センターの医療水準の高さと診療実績が認められる (公財)日本医療機能評価機構による「病院機能評価」に認定(3/4)、DPC機能評価係数ⅡがⅢ群病院の内県内1位(全国1,446病院中20位)(4/1)、県知事が「地域医療支援病院」に承認(8/15)	
7	市の資産有効活用進む 森林果樹公園に体験型菓子工房「アトリエ」がオープン(3/12)、さんりーなにカフェの建設決定(11/18)	
8	行財政改革進む 掛川市公共施設等総合管理計画策定(3/18)、第4期行財政改革審議会が発足(5/26)	
9	大規模災害を想定した消防本部・中央消防署新庁舎が完成 落成式(3/24)、内覧会に2,000人が来場(3/26)	
10	子どもたちの未来のために 教育大綱かけがわ策定(3/30)、全国学力・学習状況調査結果を発表、全教科で全国、県の平均を上回る(10/5)	
11	都市計画道路整備進む 掛川駅梅橋線高御所工区供用開始(3/30)、都市計画道路葛川下俣線全線開通(7/5)	
12	協働のまちづくり開花の年 市内全地区の31地区まちづくり協議会が活動開始(4/1)、企業や市民活動団体等との協働も進む	
13	第2次掛川市総合計画スタート(4/1)、3つの日本一「教育・文化」「健康・子育て」「環境」	
14	かけがわ生涯ワーキングシステムの構築へ 中東遠タスクフォースセンター開所(4/1)	
15	子育て支援策進む 県内初の公私連携型保育所「すずかけっこ保育園」認定こども園4園開園で待機児童ゼロ達成(4/1)、「掛川あそび保育園」(8/2)・子育てセンター「とものもり」(8/31)建設開始、事業所内保育園開園「クオリテックファーマ内」(4/5)・資生堂内来年秋、大東・大須賀区域の認定こども園化5園再編案提言 推進委員会(8/5)	
16	障がい者の就労進む 掛川市障がいのある人の「働きたい」をかなえる条例施行(4/1)、障がい者新規就労500人サポート事業500人就業達成(8月)、A型事業所アトリエ(3/12)・B型事業所ペンタス(4/12)開設、資生堂市内初の特例子会社を設立(10/1)	
17	掛川市健康医療基本条例が市議会特別委員会の発議で制定、施行(4/1)、掛川市健康医療シンポジウム開催(9/9)	
18	健康長寿を推進 かけがわ「生涯お達人市民」推進プロジェクト始動(4月)	
19	「ふくしあ」でつなぐ地域の健康づくり (公財)ジョイセフが母子保健行政に関して「希望の丘」と「ふくしあ」を視察(5/30)など国内外からの視察相次ぐ、「ふくしあスクール」開催開始(10/1)	
20	参議院議員通常選挙で初の18歳選挙権(7/10)	
21	中央小学校新校舎、大坂小学校体育館改築事業着手、新学校給食センター建設開始(7月)	
22	広島市平和記念式典へ初めて中学生を派遣(8/6)、平和祈念式で市民に報告(8/15)	
23	将来のまちづくりや教育環境などを議論 中学生議員による初の「かけがわ子ども議会」開催(8/23)	
24	茶業振興計画・海外戦略スタート 第70回全国茶品評会深蒸し煎茶の部で産地賞奪還 2年ぶり19回目の産地賞及び山東茶業組合が農林水産大臣賞(8/26)、伊勢神宮に深蒸し掛川茶を初奉納(10/16)	
25	基本計画策定から25年 掛川駅前東街区市街地再開発施設整備完了、マンション棟竣工式(9/2)、マンション棟の店舗が開店し、グランドオープン記念式典(9/29)	
26	ヤマハリゾートつま恋、年内営業終了を発表(9/2) 市は緊急記者会見を行い(9/2)、市議会議長と市長の連名による文書で、「経営形態の継承」「分割譲渡しないこと」「つま恋の名前を残すこと」を申し入れ(9/23)	
27	経済、文化、観光、スポーツの交流促進 イタリア・ペーザロ市と姉妹都市提携調印式(9/20)	
28	市民栄誉賞創設 山本篤選手(リオ・パラ五輪で銀・銅メダル獲得)と大角幸枝さん(人間国宝)に市民栄誉賞授与(11/7、19)	
29	「かけがわ教育の日」第10回記念大会開催(11/19) ノーベル賞受賞の天野浩教授が基調講演	
30	保育園・幼稚園義務教育化も含めた乳幼児教育を研究する「かけがわ乳幼児教育未来学会」設立予定(12/23)	

提出期限: 12/14(水)17時まで 提出先 掛川市企画政策課 (TEL21-1128/FAX21-1167)

定例記者会見  
平成28年12月9日  
こども希望課

## 「かけがわ乳幼児教育未来学会」設立総会 及び記念講演会を開催します

### 1 総会及び記念講演会概要

日時：12月23日(金祝) 13:30～16:30  
会場：掛川市文化会館 シオーネ 大ホール  
内容：①かけがわ乳幼児教育未来学会設立総会 13:30～14:35  
②記念講演会 14:45～16:30

### 2 学会設立の目的

乳幼児教育の現状は、公立や私立、保育所や幼稚園、認定こども園、さらには小規模保育所や認可外保育所など多様な環境のある中で保育・教育が展開されています。また、大東・大須賀区域の再編も計画されており、さらなる変化が予測されています。

そのような現状の中で、私たちは、今こそ、子どもたちの未来のために、乳幼児保育・教育関係者が「協働」の理念でつながり、切磋琢磨して実践研究を展開することにより、「質の高い保育・教育」をつくりだすため、掛川ならではの一体感のある新たな教育研究組織「かけがわ乳幼児教育未来学会」を設立します。

学会には、特別研究委員会を置き、幼児教育の義務化・無償化など、これからの制度のあり方について、学術研究者を加えて研究をします。

### 3 記念講演会 14:45～16:30

講師 白梅学園大学・大学院 無藤 隆教授

演題「乳幼児教育の未来」

講師プロフィール

東京大学大学院教育研究科卒業

白梅学園大学・大学院 教授・研究科長

専攻は、発達心理学、教育心理学、幼児教育・保育、小学校教育

内閣府子ども・子育て会議会長

☆講演会は、一般市民の参加ができます。貴重な機会ですので無料公開とします。

申し込みは、こども希望課(TEL21-1205)まで

### 4 会員構成

- (1) 市内に設置されている施設の運営者、職員等
- (2) 学術経験を有する者
- (3) 市及び教育委員会の職員
- (4) 乳幼児に係る保育及び教育に携わる者で会長が必要と認める者

担当者名 沢崎知加子・佐藤勝子  
電話番号 0537-21-1205

## 平成28年度協働によるまちづくり地区集会の総括について（報告）

本年度の地区集会は、11月25日（金）をもって全日程を終了いたしましたので、報告します。本年度も各会場にて熱心な議論をいただきました。

- 1 開催時期 平成28年7月26日（火）から平成28年11月25日（金）
- 2 開催会場 31会場（掛川区域 21会場、大東区域 6会場、大須賀区域 4会場）
- 3 主催 掛川市、掛川市区長会連合会、掛川市地区まちづくり協議会連絡会
- 4 参加者数 2,064人（対前年比171人増（9.0%増）地区別参加者数は裏面のとおり）
- 5 意見交換概要

**■共通テーマ 『地区まちづくり協議会の平成28年度事業計画と課題について』**

本年4月に市内全ての地区まちづくり協議会が設立されたことに伴い、各まち協の今年度の事業計画や課題について発表し、地区内の情報共有を図りました。

**■地区別テーマ**

テーマとしては、例年同様、道路・河川整備や防災対策に関するものが多かった一方、今後の地区のあり方や地区独自の取り組みに関する事など、協働のまちづくりの進展が期待される提言も見られました。

**■主な意見・提案・要望**

道路、防災以外にも次のような内容のテーマもあり、幅広い議論が行われました。

- ①協働によるまちづくりについて（市の考え方、市民活動団体との関係等）
- ②耕作放棄地、イノシシ等有害鳥獣対策について
- ③人口減少と少子高齢化対策（定住人口増加への取り組み等）
- ④こども子育て支援（子育てしやすい環境整備等）
- ⑤その他（茶業の安定・企業誘致・消防団員の確保等）

## 6 今後の取り組み

- （1）いただいた意見は、内容を精査、検討し、できることから速やかに実施してまいります。
- （2）地区集会での、市民の意見・要望・アイデア等は、『記録集』としてまとめ来年の中央集会で配布すると共に、地区要望等の在庫データとして管理します。
- （3）1月の区長会連合会理事会では、中間報告として地区別テーマについてまとめたものを報告する予定です。

担当	松永 努
電話	21-1129

# 平成28年度 協働によるまちづくり地区集会 会場別実績

No.	地区名	月日	曜日	時間	会場	27年度 実績	出席者数					前年比 (%)	女性参 加率 (%)	
							参加者	内女性	町	職員	計			
1	西山口	7月26日	火	夜間	東部ふくしあ	78	66	8	8	15	89	84.6	12.1	
2	原泉	8月1日	月	夜間	原泉地域生涯学習センター	50	57	15	4	17	78	114.0	26.3	
3	栗本	8月8日	月	夜間	栗本地域生涯学習センター	72	72	19	5	16	93	100.0	26.4	
4	大坂	8月24日	水	夜間	大東市民交流センター	105	84	29	5	19	108		34.5	
5	上内田	8月26日	金	夜間	上内田地域生涯学習センター	52	68	19	4	19	91	130.8	27.9	
6	倉真	8月30日	火	夜間	倉真地域生涯学習センター	82	84	30	5	15	104	102.4	35.7	
7	睦浜	9月5日	月	夜間	大東市民交流センター	(105)	62	20	5	15	82		32.3	
8	原田	9月7日	水	夜間	原田地域生涯学習センター	60	60	19	2	14	76	100.0	31.7	
9	掛川第五	9月15日	木	夜間	掛川第五地域生涯学習センター	60	103	25	4	13	120	171.7	24.3	
10	掛川第四	9月16日	金	夜間	城西区公会堂	73	57	22	5	13	75		38.6	
11	佐東	9月21日	水	夜間	佐東公民館	58	36	6	7	16	59	62.1	16.7	
12	土方	9月23日	金	夜間	大東北公民館	80	80	19	7	16	103	100.0	23.8	
13	西南郷	9月27日	火	夜間	西南郷地域生涯学習センター	86	70	17	5	14	89		24.3	
14	掛川第三	9月28日	水	夜間	中央小地域生涯学習センター	(73)	60	7	7	14	81		11.7	
15	南郷	9月30日	金	夜間	南郷地域生涯学習センター	(86)	56	10	6	14	76		17.9	
16	曾我	10月4日	火	夜間	曾我地域生涯学習センター	98	78	18	6	16	100	79.6	23.1	
17	大須賀第三	10月5日	水	夜間	大須賀市民交流センター	104	34	11	6	17	57		32.4	
18	西郷	10月12日	水	夜間	西郷みらい館	60	56	6	7	14	77	93.3	10.7	
19	城北	10月14日	金	夜間	城北地区ふれあいセンター	77	57	11	6	15	78	74.0	19.3	
20	東山口	10月18日	火	夜間	東山口小学校体育館	91	87	19	5	14	106	95.6	21.8	
21	桜木	10月19日	水	夜間	桜木ホール	139	128	24	7	15	150	92.1	18.8	
22	大湊	10月21日	金	夜間	大湊農村環境改善センター(アイク)	58	83	16	7	15	105	143.1	19.3	
23	掛川第一・掛川第二	10月25日	火	夜間	第一小学校多目的教室	65	69	14	5	13	87	106.2	20.3	
24	大須賀第二	10月26日	水	夜間	大須賀支所南館2階	(104)	76	10	6	21	103		13.2	
25	和田岡	10月28日	金	夜間	和田岡地域生涯学習センター	55	68	21	3	12	83	123.6	30.9	
26	原谷	11月1日	火	夜間	原谷地域生涯学習センター	70	63	10	5	15	83	90.0	15.9	
27	千浜	11月2日	水	夜間	千浜農村環境改善センター	118	76	15	7	13	96	64.4	19.7	
28	日坂	11月4日	金	夜間	J A掛川市日坂支所	42	27	5	5	14	46	64.3	18.5	
29	中	11月11日	金	夜間	中地区コミュニティ防災センター	60	55	10	6	15	76	91.7	18.2	
30	東山	11月14日	月	夜間	東山地域生涯学習センター	(42)	43	9	4	13	60		20.9	
31	大須賀第一	11月25日	金	夜間	大須賀支所南館2階	(104)	49	5	6	14	69		10.2	
						計(人)	1,893	2,064	469	170	466	2,700	109.03	22.7

※職員は、市長及び幹部職員、従事スタッフを含む。

女性参加者数	22年度 集計なし	出席者数の推移							
	23年度 252人 15.6%	年度	22	23	24	25	26	27	28
	24年度 468人 22.2%	参加者数	1,710	1,618	2,107	1,728	2,026	1,893	2,064
	25年度 381人 22.0%	前年比%	102.0%	94.6%	130.2%	82.0%	117.2%	93.4%	109.0%
	26年度 432人 21.3%								
	27年度 396人 20.9%								
28年度 469人 22.7%									

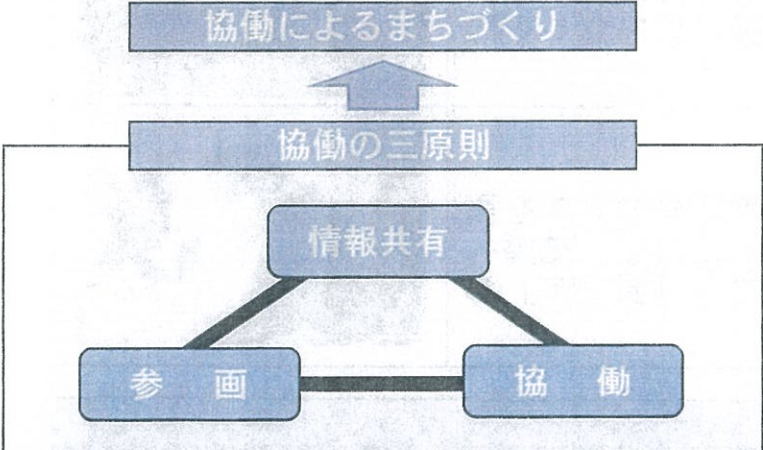


# 掛川市の協働によるまちづくりの開花とさらなる推進について

## 1. 本市がめざす「協働によるまちづくり」

**「市民自治によるまちづくりの実現」**  
市民、地区組織、市民活動団体、各種団体、企業、行政など地域を支える様々な構成員が、お互いに信頼し、役立ち合いながら特色ある地域づくりや公共サービスを支えている社会の実現。

**自治基本条例（平成25年4月1日施行）**  
市の目指す「市民自治によるまちづくり」の実現のために、まちづくりの理念を明確にし、全ての市民が共有するために条例を制定。



## 2. 協働によるまちづくりを進める具体的な仕組み

- ①情報公開条例（平成24年4月1日施行）  
開示請求権に制限を設けず、何人も公文書の開示を請求できることとする改正条例を施行。
- ②住民投票条例（平成26年10月1日施行）  
あらかじめ、投票に関する具体的な手続きを定めておき、まちづくりの意思決定における市民の参画機会を安定的かつ継続的に担保することができる「常設型」の住民投票制度として施行。
- ③協働によるまちづくり推進条例（平成27年4月1日施行）  
住民の主体的な意思と行動に基づき自治を行う権利を「地域主権」と位置づけながら、協働によるまちづくりを進める具体的な仕組みを規定し施行。
- ④地区まちづくり協議会  
概ね小学校区単位を活動区域とし、区長会、地域生涯学習（地区）センター、地区福祉協議会など地区の様々な構成員が「より住みやすい地区にする」という共通目的のために結集した組織で、市民主体のまちづくりを進める原動力になるもの。

## 3. 協働によるまちづくりの成果

No.	事業名	概要
1	地区まちづくり協議会の設立	市内全地区において31協議会の設立（H28. 4活動開始）
2	ごみ減量の推進	ごみ減量の仕組みの確立とごみ処理費用の一部有料化による更なる減△4.2%
3	中東遠総合医療センターの開院	全国初の自治体総合病院、厚生省機能評価全国20位、県内1位
4	希望の丘の開設	医療・保健・福祉・介護・教育の中核ゾーン
5	地域健康医療支援センターふくしあ活動	健康寿命をのばそうアワード厚生労働大臣賞受賞
6	掛川潮騒の杜 掛川モデル防潮堤の整備	国・県・民間の協働による防潮堤の整備着工 L=9.7km
7	地震・津波対策寄附金活動	寄附の状況 751件 1億9千万円（H28. 11月現在）
8	希望の森づくり（植樹祭・育樹祭）	延べ11,250人参加、81,800本植樹
9	中学校区学園化構想の推進	園・学校支援ボランティア延べ102,421人参加
10	中東遠タスクフォースセンターの開設	生涯現役活躍システムの構築と中小企業支援の推進
11	木造駅舎の保存	866件 6,758万円の寄附金の協力を得て保存を実現
12	民間活力による施設経営	民間による投資や経営ノウハウを活かした施設サービスの提供 ・森林果樹公園アトリエ ・南体育館しーすぽ ・掛川城天守閣周辺施設 ・大池公園便益施設
13	企業等による保育所開園など協働による待機児童の解消	国定義の待機児童数ゼロの実現（H27：56人→H28：0人）
14	ステンドグラス美術館連携協定	企業との協働によるステンドグラス芸術の振興
15	市民活動団体による活動の充実・発展	H27 地球温暖化防止活動環境大臣賞：NPO法人WAKUWAKU西郷 H27 林野庁長官賞：NPO法人時ノ寿の森クラブ H28 知事表彰：掛川市食品衛生協会、エコロジーライフ研究会



## 4. 主要KPIの状況

①NPO法人数

区分	H25	H26	H27	H28
件	23	24	25	26

②市民活動推進補助事業の実績

区分	H25	H26	H27	H28
件	11	13	13	13
千円	1,442	3,522	2,210	3,347

③地区まちづくり協議会の事業規模

区分	H25	H26	H27	H28
件	-	-	19	182
千円	-	-	4,768	39,554

④企業主導の協働事業数

区分	H25	H26	H27	H28
件	17	52	52	57

## 5. 今後の展開

①地区まちづくり協議会や市民活動団体が、社会的共感・信用を得ながら、自立した活動を展開。  
②従来は行政の役割とされていた事項においても、様々な担い手との協働によって実施。

第1フェーズ (H28~H29)	主体的な活動の活発化	
①地区自ら考え行動する機運の高揚 ②多くの住民や組織が活動に参加 ③活動に手応えや成果を感じ、継続的に参加	○事務局の強化（ノウハウの蓄積、人材確保・育成） ○事業の企画立案・実施支援、活動拠点の確保・整備	
第2フェーズ (H30~H32)	体制の強化	
①市と協働して実施する事業の拡大 ②様々な担い手と協働する活動の拡大 ③自主財源を確保して行う活動の増加	○地域組織の合理化・省力化・そして法人化 ○活動資金（市交付金の一本化、自主的財源確保） ○行政の役割再考、協働するテーマ・事業の提示	
第3フェーズ (H33~)	暮らしサービスの充実	新たな収入確保
①地区組織が合理化され、地域力が強化 ②活動的にも財政的にも充実	安心して住み続けられる公共サービスの安定的な実施、充実・発展	ソーシャルビジネス、指定管理・委託事業の受託で資金確保の充実



6. 様々な担い手による協働の取り組み事例

(1) 地区まちづくり協議会

【南郷地区まちづくり協議会】

**安全安心マニュアル作成・命の手帳の作成**  
 市が作成した「防災マニュアル」を補完する「安全安心マニュアル」と「命の手帳」を作成・配布し、地域特性にあった防災・減災対策を確立することで、災害に強い地域づくりを推進。



【掛川第三地区まちづくり協議会】

**何でも手伝い隊の活動**  
 公的サービスや各種支援制度の狭間にあるちょっとした困り事を住民同士の助け合いで解決を図る何でも手伝い隊活動を実施。  
 [支援項目] ・買い物付添 ・病院付添  
 ・粗大ゴミ ・植木刈込 ・草取り  
 [今後、実施予定]  
 ・放課後の子ども見守り ・認知症対策



【佐東地区まちづくり協議会】

**エコ環境教室（親子工作）の開催**  
 家庭や地域における地球環境への関心を高め、その保全の大切さを広めるとともに、ごみ減量をさらに推進するため、ごみにしない工夫を体験する工作教室をNPO法人おひさまとまちづくりと協働して実施。



【大須賀第一地区まちづくり協議会】

**おおすか版「交流カレンダー」の発行**  
 地区への関心を高め、子どもから高齢者まで様々な世代の交流と地区活動への参画促進を図ることを目的に、地区内の様々な行事をまとめた交流カレンダーを作成・配布。



(2) 市民活動団体

【NPO法人冀北の杜】

**絵本製作で障がい者就労**  
 障がい者が様々な人達と絵本の製作に関わることで、障がい者就労への理解促進と就労機会の創出を目的として実施。



【NPO法人時ノ寿の森クラブ】  
**命を守る希望の森づくりプロジェクト**  
 「市民力」を結集して防災環境保全林の整備に取り組むことで、森林への関心・親しみや防災意識を高めるとともに、将来にわたって災害に強いまちづくりの推進を目的として実施。



【NPO結び逢い】  
**ラブ&リアンプログラム**  
 独身男女の出会いの場をつくり、教養やセンスを高める自分磨きなどの体験型プログラムにより、結婚への意識を高めるとともに、住みたいまち「掛川市」のアピールを目的として実施。



(3) 企業

【株式会社たご満】

**森林果樹公園アトリエ**  
 民間による投資や経営ノウハウを活かした施設サービスを提供することで、森林果樹公園の活性化と収穫果樹の利活用を促進。



【クオリテックファーマ(株)】

**企業内保育事業（企業主導型保育事業）の開設**  
 企業においても企業内に保育所を開設・運営することで、官民連携で待機児童を解消し、子育てしやすいまちづくりを推進。



【タイコエレクトロニクスジャパン】  
**希望の森づくりパートナーシップ協定**  
 森林が持つ水源涵養機能、土砂災害防止機能及び津波軽減機能の回復について、企業からも「希望の森づくりパートナーシップ協定」による協力を得て、植樹及び育樹活動を推進。





## 掛川茶輸出

## 姉妹都市ユージン市とサンフランシスコにおける調査報告と今後の展開

11月14日 於ユージン市

○ユージン市姉妹都市委員会ネプラー会長夫妻、高橋事務局長との打ち合わせ



- ・ユージンには 1,000 人弱の日本人、日系人まで含めれば 2,000 人が住んでいる。  
お茶に対する関心、興味が高い人が多い。
- ・ユージン市には日本人の集まり、日系人の集まりがあるので、そういった場所でも PR してもらってもよいし、PR への協力もできると思う。
- ・毎年 2 月に「アジアンセレブレイション」というイベントがユージン市で開催されている。  
アジアの文化を紹介するイベントで、2 万人くらいの来場者がある。姉妹都市委員会も例年出

展している。ここで掛川茶の紹介をすることは可能。お茶の淹れ方のデモンストレーションなどを行えば来場者の関心を惹くはずである。

11月15日 於ユージン市

○Mountain Rose Herbs へ掛川茶の紹介



- ・Mountain Rose Herbs はユージン市内にあるハーブやお茶、アロマなどを取り扱う会社。自社工場でのパッケージングを行い、自社ブランドで卸売り、小売り、通販を行っている。
- ・日本の抹茶、煎茶はすでに扱っている。
- ・深蒸し茶のことは知らなかった。
- ・掛川茶を飲んだ感想は、ベリーグッド、ユニーク、スペシャルと高評価だった。
- ・サンプルと見積もりの提出依頼有り。  
(同行した茶商で対応する)

○Marche Provisions へ掛川茶の紹介



- ・Marche Provisions はユージン市内にある新しいタイプのストア。食品や衣服、インテリア、レストランなどからなる小型の複合ストア。
- ・ストアの食品販売の店舗を訪問し、担当者に掛川茶を試飲してもらった。
- ・少量であれば直接購入して販売してもよい。
- ・今後はメールでやり取りをする。  
(同行した茶商で対応する)



## ○J-Tea へ掛川茶の紹介



- ・ J-Tea はユージン市内にあるお茶の小売専門店。店主の Josh Chamberlian 氏は台湾在住経験があり、台湾茶を扱っている。
- ・ 自店舗での直接販売（喫茶スペース有）と、量販店への卸売りをやっている。
- ・ 掛川茶を飲んだ感想は、美味しい、香りもよいとの評価。
- ・ 掛川茶を取り扱ってもよいとのことで、サンプル・見積もりの提出依頼。（同行した茶商で対応する）

・「美味しい掛川茶が飲める店」制度も紹介。興味を持っていただいた。

## ○ユージン市役所及び商工会議所会長、商工業者、姉妹都市委員会の皆さんとのレセプション (掛川茶をPR)



- ・ ユージン市役所職員（市長出席予定も都合により出席できず）及び、商工会議所会長、商工業者、姉妹都市委員会のみなさんとのレセプション。
- ・ ユージン市長、商工会議所会長宛の市長親書を大石環境経済部長より引き渡しを行い、今後の両市の経済交流について協力を依頼した。
- ・ 会場において、掛川茶（温茶・冷茶）の呈茶を行った。

### 姉妹都市ユージン市訪問の総括

- ・ 今回の訪問目的は、ユージン市内の茶業者への掛川茶の取り扱いのお願いと、姉妹都市交流における掛川茶のPR事業への協力依頼である。
- ・ 訪問したユージン市内の事業者は、いずれも掛川茶の取り扱いについて前向きな感じであった。
- ・ また、ユージン市の姉妹都市委員会の皆さんからは、掛川茶のPRができそうな機会の紹介、およびPRの協力についても快諾をいただいた。今後具体的な手法について検討が必要である。
- ・ 掛川市としては、情報発信をはじめとした、今後茶商等が米国市場に進出するにあたっての後方支援に努めるとともに、姉妹都市交流のメニューの中でより掛川茶を印象づけるようなメニューの提供を行っていく必要があると感じた。



11月16日 於サンフランシスコ

○デビット キャンベル氏による米国西海岸での高級茶の販売戦略についてブリーフィング



- ・デビット氏は、サンフランシスコの北東部の町ナパでお茶の通信販売を行っている。
- ・以前はワインとお茶の小売店舗を持っていた。
- ・デビット氏からは、米国西海岸での高級茶の販売戦略について講義を受けた。
- ・米国のお茶市場は成熟期に入っており、スペシャルティを求めようになっている。
- ・深蒸し茶という新しいタイプのお茶が市場に参入するチャンスは十分にある。
- ・ターゲットはミレニアル世代。
- ・高級茶としてのストーリーの構築、PRが必要である。
- ・米国の輸入関係法規の遵守を。

○メリッサ氏 (International Tea Masters Association Assistant Executive Director) への掛川茶PR



- ・メリッサ氏は米国のお茶マスタース協会の役員であり、インストラクターでもある。
- ・協会の講座の卒業生は1,200人以上おり、400人以上が世界中でお茶の仕事をしている。
- ・掛川茶を飲んだ感想は、美味しい、うま味・甘みを感じる、など高評価だった。
- ・深蒸し茶を、抹茶や玉露と並ぶ日本を代表するお茶として米国市場に流通させたい旨の目的を伝えたところ、協会の講義の中で日本茶の1つとして深蒸

し茶を扱いたいこと、卒業生の中でお茶関連のビジネスをしている人達に紹介してもよいとの快諾をいただいた。

- ・今後、掛川への招聘を行う予定。

11月17日 於ナパバレー

○ナパバレーにおけるワインツーリズムの現状を調査(「お茶のまち掛川づくり」の参考とする)

11月18日 於サンフランシスコ

サンフランシスコの茶業界におけるインフルエンサー(今後、掛川茶の情報発信を行う上で大きな影響力を持つと思われる人物)に対して掛川茶のPRを行った。

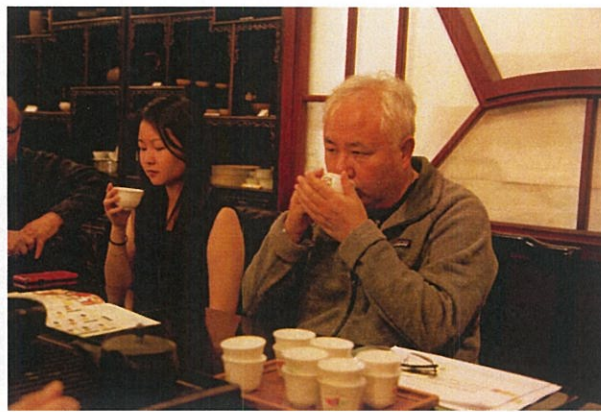
○Lou Berkley氏(お茶に関するライター)

○GS Haly社 Aaron Vick氏(輸入業者、卸売り業者)

○Teance社 Darius Moghaddam氏(輸入業者、卸売り業者、小売り業者)

○Imperial Tea Court社 Roy Fong氏(輸入業者、卸売業者、小売り業者)





- ・米国西海岸へ進出するにあたって情報発信が期待できるライター、輸入業者、卸売り業者を訪問し、掛川茶のPRを行った。
- ・既に深蒸し茶を扱っている業者もあったが、米国市場での認知度はまだ低い状況。
- ・試飲をした感想は、うま味、甘みを感じる、豊かな感じ。新鮮な風味、高級感を感じるなど概ね高い評価を得た。
- ・米国のお茶市場は健康志向もあり需要が増加傾向にある。市場の成熟にあわせてスペシャルティー（高級茶）を求める傾向も強くなっている。掛川茶は、その市場に参入していく可能性が十分にある。
- ・深蒸し茶がどんなお茶であるのか、掛川茶が特別な高級茶であるのはなぜか、消費者への教育（情報発信）が必要である、等の助言をいただいた。
- ・今回、掛川茶をPRした方は、米国内の小売店舗や消費者に対して大きな影響力を持っており、今後掛川茶の情報を継続的に発信することにより、米国市場における深蒸し茶、掛川茶の認知度向上につながると思われる。

#### サンフランシスコ訪問の総括

- ・今回の訪問目的は、すでに緑茶がある程度普及し、緑茶の健康効能についても高い関心がある、成熟した市場米国における掛川茶進出の可能性及び展開についてのマーケティングである。
- ・米国では、緑茶の普及が進んでおり、消費量も年々増加している。それに伴い高級茶（スペシャルティー）を求める市場も大きくなってきている。とくにミレニアル世代と呼ばれる10代後半～30代の世代の消費量の伸び、本物志向が著しい。米国における緑茶のターゲットはミレニアル世代である。
- ・掛川茶のティスティングを行ったインフルエンサーの評価はいずれも1番茶が最も高い評価だった。現地にローカライズしなくても、日本国内と共通の認識が得られそうなのことが分かった。
- ・米国市場で深蒸し掛川茶は新たな高級緑茶として市場に参入する可能性を得ることができた。そのためには、掛川茶が高級品であること、生産の背景にある物語性などの情報発信が必要である。WEB等の活用と、今回アプローチしたインフルエンサーへの継続的な情報発信を行い、民間展開の後方支援を行うことが市の重要な任務になると感じた。

問合せ先

お茶振興課 大井・石山尚哲（電話 21-1216）



定例記者会見  
平成28年12月9日  
社会教育課

### 第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会について

- 1 主 旨 東海道400年祭を契機とし、県内各市町の活性化及び市町相互のさらなる交流の促進、県民意識の高揚、県民スポーツの振興をはかると同時に、本県スポーツ選手の発掘・育成・強化、さらに県民の体力向上等を目的としている。
- 2 開催日 平成28年12月3日(土)
- 3 時 間 午前10時スタート  
(午後0時50分～小学生補欠選手男女各1名による1500mタイムレース)
- 4 会 場 静岡市内42.195km  
(県庁～県営草薙陸上競技場)
- 5 結 果  
・市の部 17位/27チーム(総合順位19位/39チーム) 2時間20分08秒 敢闘賞

	部 門	距離(km)	選手氏名	H27年度記録	今回記録
1区	中学・高校生女子	3.673	相良 鮎美	13'51	11'58
2区	小学生男子	1.903	松本 悠真	6'07	6'15
3区	小学生女子	1.715	藤原 紗来	5'03	5'55
4区	一般女子	3.549	囀 美緒	13'14	13'47
5区	高校生男子	6.478	眞田 翼	22'39	19'33
6区	40歳以上	4.288	神谷 彰吾	14'32	13'47
7区	中学生男子	3.564	櫻田 洋太	12'21	11'33
8区	中学生女子	3.02	眞田 木葉	12'08	11'10
9区	中学・高校生女子	4.67	相良 珠希	17'49	16'18
10区	中学・高校生男子	4.31	加藤 大昂	14'40	14'40
11区	一般男子	5.025	松本 康正	14'40	15'12
				2:27'04	2:20'08

※平成26年度の第15回記念大会で樹立した2時間21分14秒を1分以上縮め、チーム新記録を更新しました。

#### 【小学生タイムレース】

- ・男子：高橋 章護(中央小学校6年) 1組15位 5分12秒90
- ・女子：森澤 世莉(桜木小学校6年) 1組3位 5分12秒37

関連事項：第4回掛川市城下町駅伝競走大会 1月29日(日)9:00から  
掛川城三の丸広場にて開催

【連絡先】担当：社会教育課スポーツ振興係  
中山善文・川隅彩  
電話：0537-21-1159



定例記者会見  
平成28年12月9日  
都市政策課

報道機関 各位

「掛川市子育て世代向け認定住宅 第1号認定」認定証授与式について

このことについて、下記のとおり開催しますので取材方よろしく申し上げます。

記

1 事業名

掛川市子育て世代向け住宅供給プロジェクト

「子育て世代向け認定住宅 第1号認定」認定証授与式

2 目的・概要

掛川市において子育てしやすい環境を創出するため、子育て世代の居住環境に対する支援として、子育てに適した住宅を提供し、子どもを安全に育てられる住宅の整備を図ることで、結婚・出産・子育てに希望を持つことができる地域づくり、また市外からの子育て世代の移住・定住につなげるために、本年度6月に「掛川市子育て世代向け認定住宅制度」を施行し、認定住宅の普及、促進に取り組んでいます。

今回、子育て世代向け住宅（一戸建て住宅）第1号を認定することとなりましたので、認定証授与式を実施します。

3 認定証授与式

(1) 日時：平成28年12月15日（木） 9:00～ 9:30

(2) 場所：掛川市上西郷288-10（子育て世代向け認定住宅内）

※裏面「位置図」を参照ください。

(3) 内容 ①開会 ②概要説明 ③市長挨拶 ④認定証授与 ⑤事業者（認定者）挨拶  
⑥認定制度説明 ⑦閉会

(4) 出席者 認定事業者：株式会社ミサワホーム静岡 浜松支店 中遠店店長 河合 秀和  
市長、浅井副市長、都市建設部長他

4 その他

「掛川市子育て世代向け認定プロジェクト」認定制度の取り組みについて

※裏面参照ください。

問い合わせ

都市政策課 住宅政策室

電話：0537-21-1152

認定授与式：本多 弘典（内線3335）

住宅認定制度：樋口 潤（内線2201）



## 「掛川市子育て世代向け住宅供給プロジェクト」認定制度の取り組みについて

### 1 認定制度について

- (1) 認定開始：平成28年6月1日
- (2) 認定対象：一戸建て住宅・集合住宅（新築・既存不問）  
既存住宅については、昭和56年6月1日以降に建築または耐震補強済みのもの
- (3) 認定基準：掛川市子育て世代向け住宅認定基準に適合している住宅（詳細別紙）

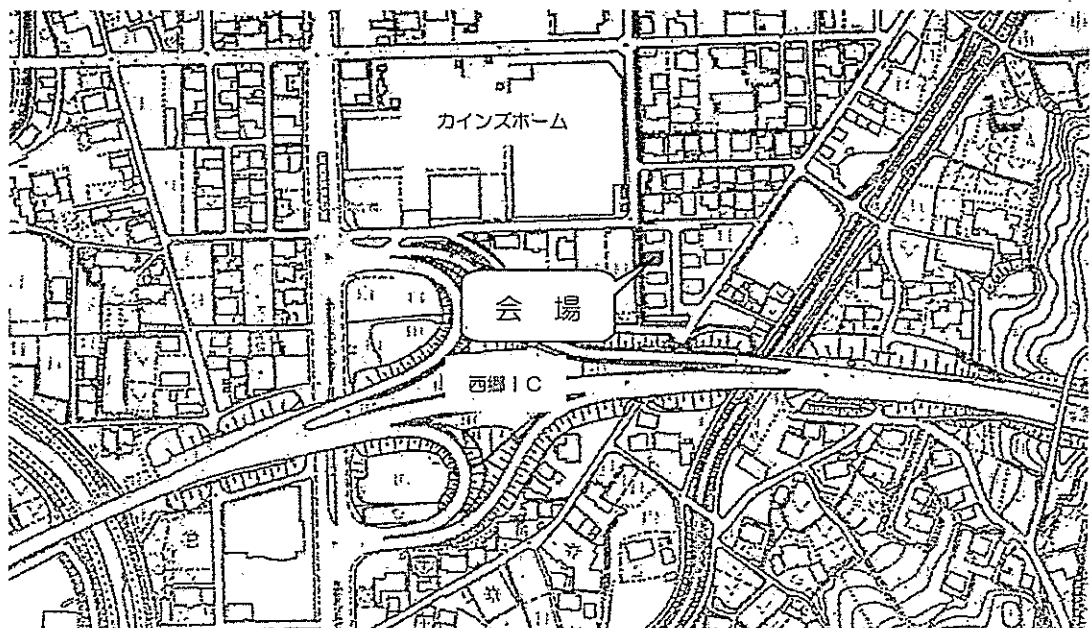
### 2 支援制度について

- (1) 受付開始：平成28年9月1日
- (2) 支援概要：一戸建て住宅 買物券10万円（上限）  
（補助要件）住宅が認定され、平成28年6月1日以降に支払いを行った安全対策工事であること  
（補助内容）16歳未満の子どもが同居する世帯の、住宅の安全対策工事に要する経費の補助（補助率1/2）
- (3) 支援概要：集合住宅 以下のサービスの利用  
（補助要件）住宅が認定され、16歳未満の子どもが同居する世帯が全戸数の7割以上入戸していること  
（補助内容）子育てコンシェルジュの派遣、移動図書館の巡回、図書の特集貸出制度の利用、読み聞かせグループの派遣、児童館等の便りの送付  
可燃ゴミの収集（集合住宅専用ごみ集積所が設置された場合）

### 3 行事等について（平成28年度実績）

- ・ 5月31日 子育て世代向け認定住宅制度オープニングセレモニー（本庁1階）
- ・ 8月22日 認定基準一部見直し（階段）
- ・ 9月4日～11月7日 制度概要説明（8回）、アンケート調査（4回）
- ・ 11月21日 認定基準一部見直し（必須項目及び補足説明）
- ・ 11月22日 子育て世代向け住宅（一戸建て住宅）第1号認定証の交付
- ・ 11月24日 制度概要説明（認定基準見直し等）

### ■ 位置図



掛川市吉岡彌生記念館

## 特別展

2016年 12月2日(金)  
▽  
2017年 2月12日(日)

## 遺伝と遺伝子

遺伝子から見た生命の進化と人の病気

地球に最初の生命が誕生したのは約38億年前、その後、人を含む多様な生物が進化してきました。これらの生物の設計図である遺伝子を調べると、異なる生物間でも遺伝子のDNA塩基配列の類似性が高く、酵母菌から人まで共通の祖先細胞から進化してきたことが明らかになりました。進化の原動力は、遺伝子DNAの突然変異です。生物はこの「変異」によってその時々地球環境の変動に適応して生き延び、進化してきました。生命の存続にとって「不利な変異」は排除され、「有利な変異」は「遺伝」によって子孫に受け継がれてきました。

人の細胞には、およそ23,000個の遺伝子があり、病気の一部は「遺伝子の変異」が原因です。その「変異」が遺伝性の時には「遺伝病」の原因となります。また、「がん」も約5%は遺伝性ですが、大部分は体細胞で起こった非遺伝性の突然変異で、食生活などの生活習慣が大きな原因になります。遺伝子は人のいろいろな「体質」も決めており、これには個人差や人種差があります。

本展では「遺伝と遺伝子」「遺伝子の進化と病気」について最近の研究成果も含めて紹介します。また、目で見たい関連図書を展示した学習コーナーもあります。「遺伝」を理解し健康管理に役立ててください。

公開 遺伝子から見た生命の進化と人の病気  
講座 12/17(土) 13:30~15:00

「遺伝」とは「子が親に似る」現象です。まだ「科学」のない時代の古代人もこのことをすでに知っており、家畜や穀物の品種改良により大量の食料生産を可能にしました。遺伝を支配する遺伝子DNAは生命の設計図です。アフリカで誕生した人類の祖先は、世界各地に移動しながらDNAの突然変異により「進化」し、地域の生活環境に適応した「人種」が誕生します。そして、「癌」や「遺伝病」も遺伝子DNAの突然変異が原因の病気です。今日、遺伝子研究の急速な進歩により多様な分野で「遺伝子検査」が身近になってきており「遺伝」を正しく理解することが大事な時代になってきました。

講師 東京農工大学名誉教授 神田尚俊氏  
会場 東京女子医科大学看護学部大東キャンパス(御川町)  
受講料 500円(記念館見学券付き)  
定員 100名

主催・お問い合わせ

掛川市吉岡彌生記念館

〒437-1434 静岡県掛川市下土方474  
TEL0537-74-5566 FAX0537-74-4841

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日・第4火曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)

入館料 高校生以上 300円(260円) 中学生以下 無料

※( )内は20名以上の団体料金

● 身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料

● しずおか子育て感得カード利用可(団体割引料金適用)



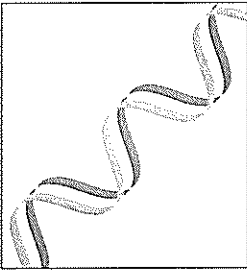
# 遺伝と遺伝子

遺伝子から見た生命の進化と人の病気



## パネル展示の内容

- 遺伝子と生命の進化
- 遺伝と遺伝子
- 遺伝子と病気の関係
- これからの遺伝子研究



特別展 展示コーディネーター (公開講座講師)

神田尚俊氏

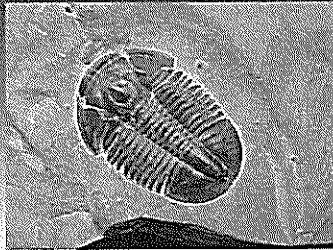


昭和45年 東京農工大学農学部獣医学科卒業  
 昭和46年 東京女子医科大学 解剖学・発生生物学教室 助手  
 昭和52年 日本学術振興会 流動研究員 (国立遺伝学研究所 細胞遺伝部)  
 昭和55年 東京女子医科大学 講師  
 昭和56年 米国 NIH 国際交流研究員 (Fogarty Fellow)  
 米国ハーバード大学医学部小児科遺伝学部門研究員  
 (財) 癌研究会附属癌研究所嘱託研究員 (細胞生物学) (兼任)  
 昭和58年 東京都老人総合研究所客員研究員 (分子生物部) (兼任)  
 平成2年 東京農工大学農学部獣医学科教授  
 平成7年 東京農工大学農学部獣医学科教授  
 平成8年 岐阜大学大学院連合獣医学研究科博士課程教授 (併任)  
 平成24年 国立大学法人東京農工大学名誉教授

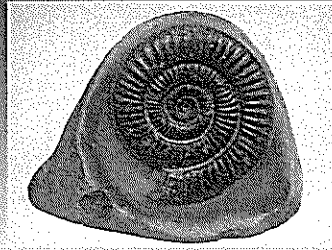
## 見てみよう 触ってみよう

見て触って、地球の生命の歴史を実感しましょう。

### 化石の時代



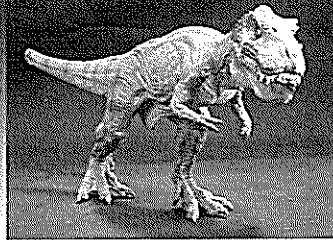
三葉虫の化石  
(実物展示)



アンモナイトの化石  
(実物展示)

### 恐竜の時代

恐竜の絶滅は哺乳動物の大進化のきっかけとなりました。



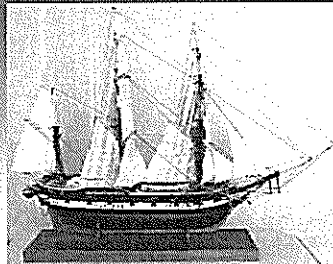
ティラノサウルス  
(実物模型展示)



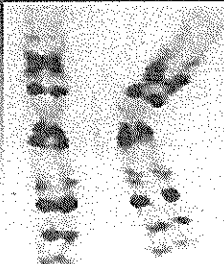
トリケラトプス  
(実物模型展示)

### 科学の時代

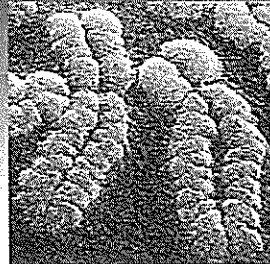
生命史研究の中心はDNA配列の時代です。



ダーウィンの乗船した調査船  
ビーグル号模型 (実物展示)



人の第1染色体  
(相対染色体、光学顕微鏡)



人の染色体  
(走査電子顕微鏡)



人染色体内部のDNA  
糸状の構造が2重鎖DNA  
(電子顕微鏡) (実物展示)

## 公開講座 申込方法

### 申込方法

電話またはFAXでお申込ください。

FAXの方は、「12/17講座申込、氏名、住所、電話番号」を明記ください。

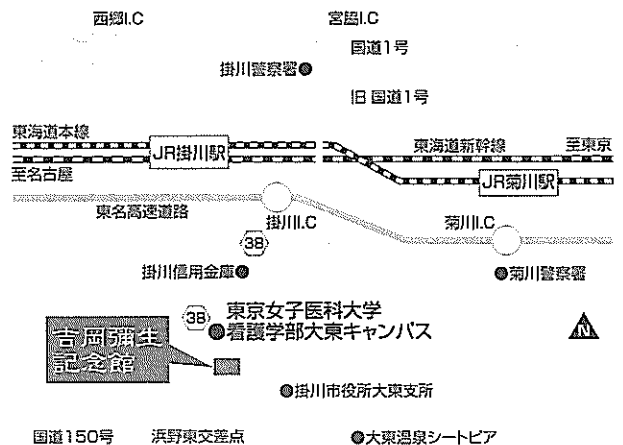
個人情報、本講座受講管理業務及び講座案内のために利用させていただきます。



## 掛川市吉岡彌生記念館

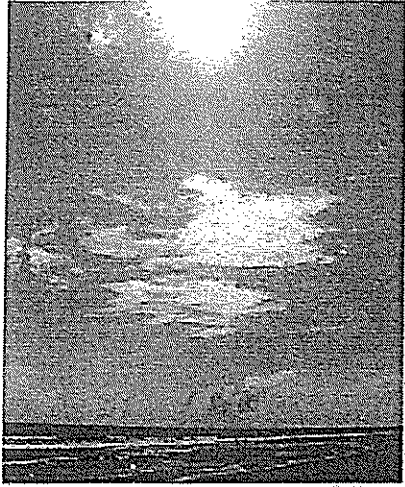
YAYOI YOSHIOKA MEMORIAL HALL

〒437-1434 静岡県掛川市下土方474  
 TEL0537-74-5566 FAX0537-74-4841



JR掛川駅から静鉄バス「大東支所」または「浜岡営業所」行きで約20分、「東京女子医大入口」にて下車、徒歩5分。  
 東名高速道路「掛川」インター、または「菊川」インターから約15分。

ウォーキングとおそうじで  
こち良い汗をかいてみませんか？



天気が良ければ、弁財天橋から  
ステキな景色が見られるかも

12月18日(日)

スタート受付: 午前8時30分から9時  
集合場所: 大須賀支所

※雨天中止

天候不順の場合は、午前6時に決定します。  
午前7時までにお問い合わせ頂くか、掛川市ホーム  
ページトップの新着情報でご確認ください。

参加費無料

申込不要

問合せ

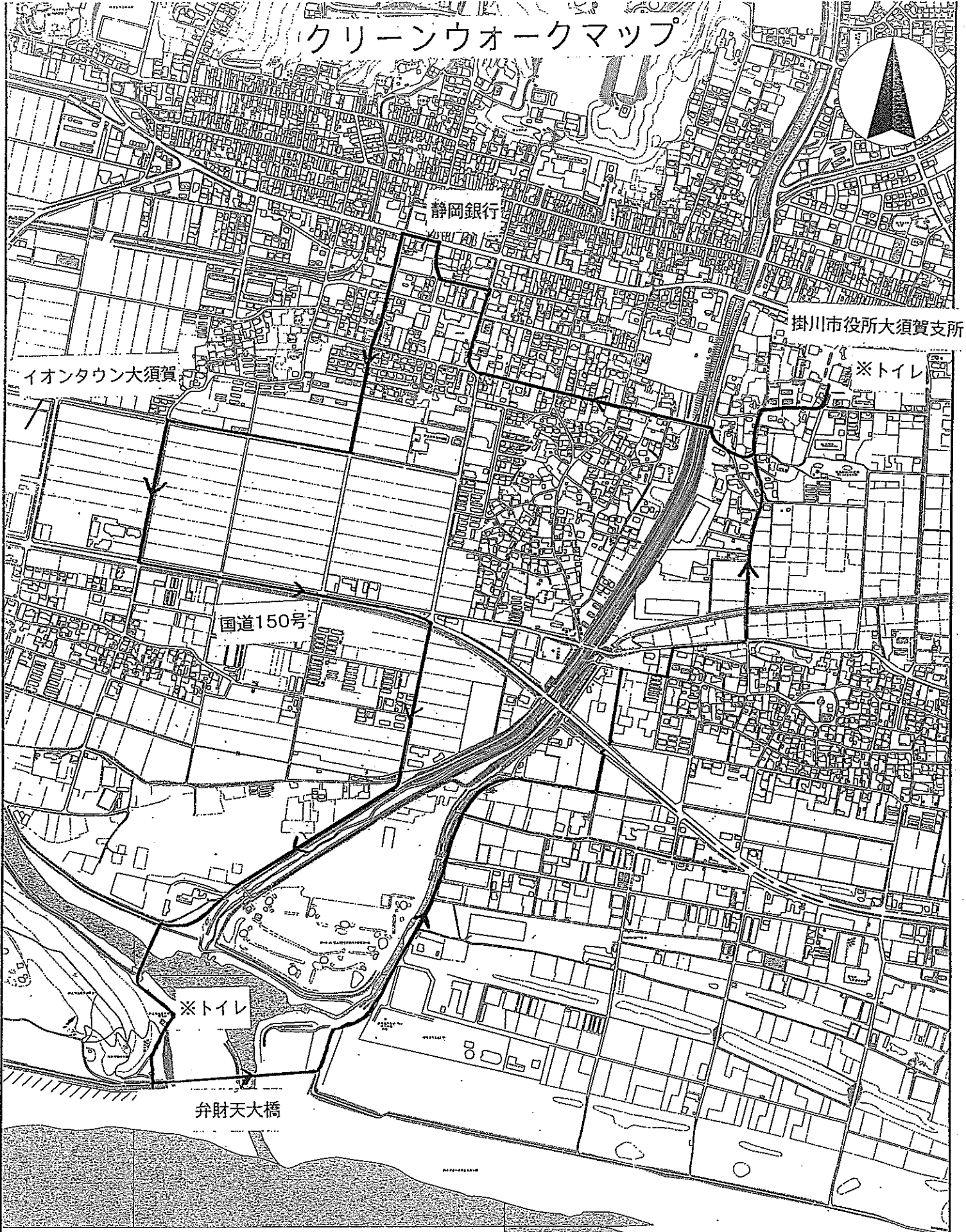
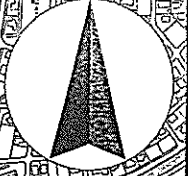
掛川市環境政策課ごみ減量推進係

TEL: 0537-21-1145

クリンウォーク



# クリーンウォークマップ



コース全長 約6キロ

定例記者会見  
平成28年12月9日  
消防総務課

平成28年度「平成29年掛川市消防出初式」を開催します

この度、毎年恒例の「平成29年掛川市消防出初式」を開催いたします。つきましては、下記のとおり実施します。

記

日 時 平成29年1月4日（水）午前10時00分

場 所 三の丸広場  
（雨天時：東遠カルチャーパーク総合体育館「さんりーな」）

内容目的 掛川城公園三の丸広場で、消防本部・消防団の出初式を挙ります。  
式典では、長年消防に貢献した消防団員等への功労表彰を行います。  
また、20台のポンプ車が城郭脇を流れる逆川沿いに部署し、掛川城を背景に一斉放水を行います。  
※30ヶ分団中20ヶ分団のポンプ車が参加し残りの10ヶ分団車両は、各地域で災害に備え待機しています。

担当課	消防総務課
担当者名	小関・宮内
電話番号	21-6102
内 線	6303



## 平成29年掛川市消防出初式 実施要領

- 1 日 時 平成29年 1月 4日(水) 本部役員 午前 8時30分  
集合時刻 午前 9時15分  
開式時刻 午前10時00分
- 2 会 場 三の丸広場
  - ・来賓駐車場は、中央図書館(来館者駐車場)
  - ・団員駐車場は、掛川市生涯学習センター(第1駐車場)
  - ・観閲行進参加車両は、第一小学校(グラウンド)
- 3 雨天会場 東遠カルチャーパーク総合体育館「さんり～な」(アリーナ)
  - ・決定時間は午前7時00分
  - ・来賓駐車場は、臨時第2駐車場
  - ・団員駐車場は、臨時第1駐車場
  - ・雨天時は、ポンプ車の集合無し
  - ・指定位置に駐車場案内係を配置する。(担当:方面各1名・計10名)
  - ・団員は入口を入り左側の階段でアリーナ2階観客席を経て西側の1階連絡口にて室内用の靴に履き替え入場する。
  - ・雨天会場で実施する場合、分列行進及び一斉放水は中止する。
- 4 観 閲 者 掛川市長
- 5 参 加 者 消防職員 58名、参加消防団員 781名  
※消防団の各分団5名の計150名は有事の際に備える。
- 6 参加車両 消防本部 5台、消防団 22台(団本部車両2台、ポンプ車20台)  
※消防団は各方面車両1台待機
- 7 集合隊形 大隊縦隊
- 8 次 第 裏面のとおり
- 9 予定時間 式典開始時間 10時00分  
式典終了時間 10時40分  
分 列 行 進 10時50分  
一 斉 放 水 11時20分

担当氏名:小関・宮内  
電話番号:21-6101(内線6312)

次 第

部隊整列

部隊指揮者に対する敬礼

人員報告（人員報告は、分団長が行う。）

1 開式の辞

2 国旗に対する敬礼

3 国歌斉唱

4 消防殉職者に対する黙祷

5 来賓に対する敬礼

6 消防本部旗、消防団旗に対する敬礼

7 観閲者に対する敬礼

8 静岡県消防協会総裁に対する敬礼

9 静岡県消防協会小笠支部長に対する敬礼

10 消防長に対する敬礼

11 消防団長に対する敬礼

12 人員報告

13 表彰

(1) 日本消防協会長表彰

(精積章 3名 個別)

(2) 静岡県消防協会長表彰

(功労賞1名 個別 15年勤続功労章1名 個別 10年勤続表彰5名 代表授与)

(3) 静岡県消防協会小笠支部長表彰

(功績章29名・特別功労賞29名 代表授与・訓練指導員表章1名 個別)

(3) 掛川市長表彰 (60名 代表授与)

(4) 消防団長表彰 (60名 代表授与)

(5) 掛川ライオンズクラブ感謝状 (1名)

(6) 団員家族に対する感謝状

(10年勤続7名 代表授与 5年勤続69名 代表授与)

(7) 無火災地区表彰 (5個小隊)

14 消防団長訓示

15 観閲者式辞

16 来賓祝辞

(1) 静岡県消防協会総裁

(2) 静岡県消防協会小笠支部長

(3) 市議会議長

(4) 国会議員

(5) 県議会議員

17 「火の用心」三唱 (市議会総務委員長)

18 「万歳」三唱 (区長会連合会長)

19 閉式の辞 部隊指揮者に対する敬礼

分列行進 会場から緑町交差点吉岡クリニック南まで ※雨天時中止

一斉放水 全車両による放水 ※雨天時中止

解散 一斉放水終了後



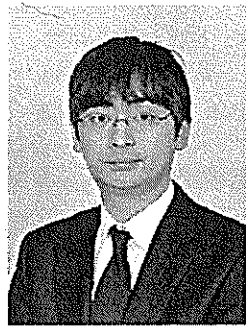
定例記者会見  
平成28年12月9日  
文化振興課

## 第66期将棋王将戦七番勝負第1局 掛川市開催について

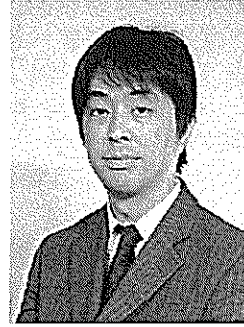
Ⅰ 王将戦行事（主催 毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社、日本将棋連盟）

### 1 対局

- (1) 主催 毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社、日本将棋連盟  
 (2) 後援 掛川市、掛川市教育委員会  
 (3) 協賛 囲碁・将棋チャンネル、掛川信用金庫、ゼロの会  
 (4) 協力 日本将棋連盟掛川支部、同浜松支部  
 (5) 名称 第66期王将戦第1局  
 (6) 日程 第1日目 平成29年1月8日（日） 午前9時～午後6時（封じ手）  
 第2日目 1月9日（月・祝） 午前9時～終局  
 (7) 会場 掛川城公園内「二の丸茶室」  
 （※記者の方は駐車場は大日本報徳社をご利用ください。）  
 (8) 対局者 郷田真隆 王将、久保利明 九段（写真：日本将棋連盟提供）



【郷田 真隆 王将】  
年齢 45歳（1971年3月生）  
出身地 東京都



【久保 利明 九段】  
年齢 41歳（1975年8月生）  
出身地 兵庫県加古川市

- (9) 立会人 正立会：未定、副立会：未定  
 (10) 参考 第66期王将戦七番勝負全日程  
 第1局（1/8・9）静岡県掛川市 第5局（3/1・2）新潟県佐渡市  
 第2局（1/23・24）兵庫県尼崎市 第6局（3/14・15）静岡県浜松市  
 第3局（2/1・2）栃木県大田原市 第7局（3/28・29）神奈川県箱根町  
 第4局（2/13・14）岡山県矢掛町

### 2 前夜祭（関係者及び一般）

- (1) 日時 平成29年1月7日（土） 午後6時30分～8時30分  
 (2) 会場 掛川グランドホテル  
 (3) 内容 対局者を囲んでの懇親会  
 (4) 参加者 郷田真隆王将、久保利明九段、日本将棋連盟関係者、主催者・後援団体・協賛団体・実行委員会等の関係者及び一般参加者（計約150人）  
 ※一般参加は50人以内（参加料8,000円）  
 ※掛川市文化振興課へ要申込

### 3 対局見学会（実行委員会委員及び小中高生希望者）

- (1) 日時 平成29年1月8日（日）対象：将棋によるまちづくり実行委員会委員  
 ①午前8時30分～9時05分、②午後1時00分～1時35分  
 平成29年1月9日（月・祝） 対象：小中高生と実行委員  
 ※時間帯は8日と同じ

- (2) 会 場 掛川城公園内「二の丸茶室」
- (3) 内 容 対局会場において対局の様子（午前・午後の指し始め）を見学
- (4) 対 象 実行委員会委員と小中高生希望者 ※各回それぞれ20人以内  
（掛川市文化振興課へ要申込）
- (5) 参加料 無料

#### 4 大盤解説会（一般）

- (1) 日 時 平成29年1月8日（日） 午後1時～6時  
1月9日（月・祝） 午前10時～終局
- (2) 会 場 大日本報徳社大講堂
- (3) 内 容 プロ棋士による対局解説
- (4) 定 員 両日ともそれぞれ一般150人（先着順）
- (5) 参加料 1/8 一人1,000円 1/9 一人1,500円 ※高校生以下無料
- (6) 駐車場 専用駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場等をご利用ください。

## II 王将戦関連行事（主催 将棋によるまちづくり実行委員会）

### 5 第4回掛川こども王将戦（小・中学生希望者）

- (1) 日 時 平成29年1月7日（土）午前10時30分～午後3時（受付 午前10時～）
- (2) 会 場 掛川市生涯学習センター第4会議室
- (3) 内 容 上級、中級、初級クラスごとの個人対抗戦、各クラスとも1人5対局
- (4) 対 象 小中学生（定員100人）
- (5) 申 込 掛川市文化振興課へ持参、電話、FAX、Eメール、郵送  
電話 0537-21-1126 / FAX 0537-21-1165  
Eメール culture@city.kakegawa.shizuoka.jp
- (6) 参加料 1,200円（昼食付き）
- (7) その他 ・各クラス優勝者は前夜祭にて郷田真隆王将よりトロフィーの授与予定

### 6 「どうぶつしょうぎ」体験コーナー（就学前・小学生の児童・家族）

- (1) 日 時 平成29年1月7日（土）午前10時30分～正午
- (2) 会 場 掛川市生涯学習センター第2会議室
- (3) 内 容 将棋への入門がしやすい「どうぶつしょうぎ」の遊び体験。
- (4) 対 象 就学前・小学生の児童と家族
- (5) 申 込 不要。直接会場へ。
- (6) 参加料 無料

### 7 将棋講座&指導会（小中高生）

- (1) 日 時 平成29年1月8日（日） 午前10時～午後3時
- (2) 会 場 掛川市立中央図書館 地下会議室
- (3) 内 容 プロ棋士による将棋講座  
プロ棋士3人（予定）による将棋講座と多面差し
- (4) 対 象 小学生～高校生（定員50人）
- (5) 申 込 掛川市文化振興課へ電話、FAX、郵送、メール
- (6) 参加料 無料

#### ◎問い合わせ・申し込み先

将棋によるまちづくり実行委員会

事務局：掛川市文化振興課文化振興係 担当：中村・大石

〒436-8650 静岡県掛川市長谷一丁目1番地の1

TEL：0537-21-1126 / FAX：0537-21-1165

E-mail: culture@city.kakegawa.shizuoka.jp



定例記者会見  
平成28年12月9日  
社会教育課

### 平成29年掛川市成人式の開催について

- 1 趣 旨 新成人が成人になったことを自覚し、親に感謝し、人生の志を立てるとともに市民が祝い励ます記念事業として、市内3会場において式典を行う。
- 2 開催日 平成29年1月8日(日)
- 3 時 間 午前10時30分～午前12時(掛川区域)  
午後0時30分～午後2時(大東区域)  
午後1時30分～午後3時(大須賀区域)
- 4 会 場 掛川区域：掛川市生涯学習センター ホール  
大東区域：掛川市文化会館シオーネ 大ホール  
大須賀区域：掛川市大須賀中央公民館 ホール
- 5 企画・運営
  - (1) 成人式の企画  
新成人による実行委員会が、各会場において意義ある成人式を挙げるため、9月より準備を進めている。
  - (2) 成人式の運営  
当日の式典及びイベントの進行は、成人式実行委員会が行う。
  - (3) 成人式実行委員会  
実行委員長 和田 真子(北中出身)  
(実行委員 掛川区域17名 大東区域17名 大須賀区域14名 計48名)
- 6 対象者
  - (1) 平成8年4月2日から平成9年4月1日までの出生者で、掛川市に住民登録をしている者  
10月31日現在 計 1,081人  
男女別 男性 532人、女性 549人  
区域別 掛川 756人、大東 220人、大須賀 105人
  - (2) 進学等で市外に転出している者で、掛川市で成人式を希望する者  
11月21日現在 計 27人 男性 13人、女性 14人

合計 1,108人 (男性 545人 女性 563人)

7 記念品 箸（ききょうのデザイン入）と箸袋

8 内 容

(1) 第一部

新成人を祝い、大人になったことへの自覚を促す式典とする。

(2) 第二部

新成人による実行委員の企画・運営によるイベントを行う。

9 その他 昨年と同様に3会場時間差を設けて開催することとした。市長をはじめ関係者が各会場に出席してお祝いを述べていただく。

10 第一部式典次第

【司会 実行委員】

- |          |                  |              |
|----------|------------------|--------------|
| ① 開式のことば |                  | 実行委員         |
| ② 国歌斉唱   | 指 揮<br>ピ ア ノ 伴 奏 | 実行委員<br>実行委員 |
| ③ 式辞     |                  | 市 長          |
| ④ 新成人の誓い |                  | 市 長<br>実行委員  |
| ⑤ 記念品贈呈  |                  | 市 長<br>実行委員  |
| ⑥ 来賓祝辞   |                  | 来 賓          |
| ⑦ 閉式のことば |                  | 実行委員         |

【連絡先】 担当：社会教育課社会教育係  
山崎多佳子、水谷忠史、岡本浩一  
電話：0537-21-1157